

令和4年7月4日

各所属団体長様

習志野市剣道連盟
会長 竹田 徹

剣道初段～三段審査会開催のお知らせ

標記の件につきまして、下記の通り開催いたします。各所属団体におかれましては会員への周知と手続きをお願いいたします。

※要項配付現在、開催の方針で準備を進めてまいりますが、行政より新型コロナウイルスの感染拡大防止に伴う行事開催の延期・中止の要請があった場合、八千代市剣道連盟と協議のうえ判断し、速やかにご案内いたします。

*****記*****

1. 審査段位 : 初段・二段・三段（八千代市剣道連盟主管）
2. 期 日 : 令和4年8月7日（日）
3. 時 間 : ※本審査会は「三密」を避けるため、受審者数確認のうえ、後日対象団体代表者へ受付時間をご案内いたします。
(予定) 第一部時間：受付8時30分、開始9時30分
4. 会 場 : 八千代市体育館 第1・2武道場
八千代市萱田 1220 / TEL：047-485-5501
5. 審査科目 : ①実技（但し、初段は切り返しも含む）
②日本剣道形（実技合格者のみ）
初段（1本目～3本目）
二段（1本目～5本目）
三段（1本目～7本目）
③学科（実技・剣道形合格者のみ）
※所定の用紙に黒ボールペンで記入し、封筒に入れて当日持参。
※解答用紙1枚に記入しきれない場合には、同用紙の裏面を使用すること。

【学科試験問題】

- ＜初段＞
1. 剣道を始めた動機について述べなさい。
 2. 剣道における掛け声（効用）について述べなさい。
 3. 日本剣道形に使われている「五つの構え」について書きなさい。
- ＜二段＞
1. 剣道の稽古に入る前の注意事項を述べなさい。
 2. 剣道における残心について書きなさい。
 3. 日本剣道形修練の必要性について述べなさい。
- ＜三段＞
1. 剣道の特性について述べなさい。
 2. 剣道の三殺法について説明しなさい。
 3. 試合の目的と効果について述べなさい。

6. 申込資格 : -1 習志野市剣道連盟会員であること。
-2 【初段】令和4年8月7日当時、剣道一級を有し、「年齢満13歳以上」の者で、一級受有後、3ヶ月以上経過した者。
【二段】令和4年8月7日当時、初段受有後1年以上経過した者。
【三段】令和4年8月7日当時、二段受有後2年以上経過した者。
7. 審査料 : 【初段】4,000円 / 【二段】5,000円 / 【三段】6,000円
※入会費や年会費の未納の方は、審査料に添えて納入して下さい。
※前回の審査の実技合格者で形／学科再受審者の場合
＜再受審者＞
【初段】1,000円 / 【二段】1,500円 / 【三段】2,000円
8. 登録料 : 【初段】6,000円 / 【二段】8,000円 / 【三段】10,000円
9. 申込先 : 習志野市剣道連盟事務局「審査受付係」
〒275-0015
習志野市鷺沼台1-2-4 審査担当：竹之内 健司 宛
【連絡先】090-8107-1335（事務局：堀内 則明・携帯電話）
郵送、またはメール「k-takenouchi@narashino-kendo.org」をご利用ください。（FAX不可）
10. 申込期限 : **令和4年7月15日（金）＜必着＞**
※審査料振込みもできるだけ同時期にお願いいたします。
※振込みには市剣道連盟所定の郵便払込用紙をご利用ください。
11. ご注意 : -1 受審者は全剣連のガイドラインに沿って”三密”を避け、審査については「**面マスクの着用が必須**」となりますのでご準備ください。
また、「シールド」については、シールド着用が強く推奨されていますので、着用し受審してください。
（※口だけ、口と目の両方を覆うものがありますが、自分に合ったもので可。）
そのほか、待機時間も通常マスクの着用をお願いいたします。
審査会場には受審者・審査員・連盟役員以外は入らぬよう、ご協力ください。
- 2 申し込みはできるだけ「郵送または添付メール」をご利用ください。
- 3 「様式①②③」とも、同時にご提出ください。
- 4 学生の場合、職業欄には「学年」を記載し、前段取得日、前段取得県、全剣連番号等、全ての項目の記入をお願いいたします。
- 5 会場は公共施設をお借りしておりますので、きれいにご利用いただき、駐車スペースには限りもありますので、団体での乗り合わせにもご理解とご協力をお願いいたします。

以上

令和4年7月4日

各所属団体長様

受審者及び指導者各位

習志野市剣道連盟

会 長 竹田 徹

**令和4年8月7日「剣道初段～三段審査会」
審査会実施に当たって受審者の皆様へのお願い**

この度、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を考慮し、令和3年8月29日の「剣道初段～三段審査会」の受審の際、下記の点に留意して受審されますようご理解のほどお願い申し上げます。

-
- ① 本審査会は「三密」を避けるため、受審者、連盟役員、審査会運営関係者のみの「無観客」といたします。ただし、各団体・学校の指導者は各一名のみ入場可とします。学生保護者の観覧はできません。
- ② 以下に該当する者は受審できません。
- (ア) 基礎疾患のある者
糖尿病、心不全、慢性閉塞性肺疾患（COPD）、透析を受けている方、免疫抑制剤や抗がん剤等を用いている方など
※ 受審する場合は、主治医の承認を得てください。
- (イ) 発熱のある方（37.5度以上ある方）
- (ウ) 咳・咽頭痛など風邪の様な症状がある者、その他体調がよくない者
- (エ) 同居家族や身近な知人に新型コロナウイルス感染が疑われる方がいる場合
- (オ) 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合
- ③ 受審日に自宅等で検温を行い、受審者確認票（**別紙①**）に、受審段位、性別、氏名、年齢、住所、連絡先電話番号及び当日の体温を記録し、審査会場に持参し、受付時に提出してください。
- ※ 高校生以下は保護者の氏名、連絡先も合わせて記録してください。
- ※ 受審者確認票を持参しない場合には、原則として入場できません。
- ④ 審査会場へは受審者並びに関係者、各団体・学校の指導者各一名のみ入場可とします。指導者は、「指導者確認票（**別紙②**）」に記入し、審査会場に持参し、受付時に提出してください。確認票を持参しない場合には、原則として入場できません。
各団体・学校の指導者は、利用施設への名簿提出のため、「指導者確認名簿（**別紙③**）」に記入し、受審者申込みと同時に事務局へご連絡ください。
- ⑤ 審査会場入り口では、係員の指示にて2メートル以上間隔をとって並んでください。
- ⑥ 靴袋は入場者各自で持参をお願いいたします。

- ⑦ 当日、審査フロア内での「面を付けたアップ（稽古）」は出来ません。体育館外（駐車場、入り口前等）での運動も禁止です。審査フロア内にて準備体操、素振り等にて身体を動かし、怪我の無いようご準備をお願いいたします。
- ⑧ 面マスク及び家庭用マスクを必ず持参してください。
審査時に面マスクは必須、審査時以外（自宅と審査会場との往復、審査までの待機中、合格発表までの待機中等）は家庭用マスクを着用し、感染予防に努めてください。
※「シールド」については、シールド着用が強く推奨されていますので、着用し受審してください。（口だけ、口と目の両方を覆うものがありますが、自分に合ったもので可。）
- ⑨ 実技不合格者は、速やかに着替えを行い退館してください。
- ⑩ 実技合格者は、面マスクを着用して「日本剣道形」の審査を受けてください。
- ⑪ フィジカル・ディスタンス（人と人との距離、最低でも1メートル、できれば2メートル）を常に保つようにしてください。
- ⑫ 審査会場内でも手洗い・うがい・アルコールによる除菌消毒に努めてください。また、トイレはふたを閉めてから流してください。
- ⑬ 食事は行わないでください。また、持参した物、ごみは必ず持ち帰ってください。
- ⑭ 貴重品の管理は各自の責任においてお願いいたします。
- ⑮ 審査会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告してください。

以上